

土曜日に学ぶ

浦安っ子わくわくWork!

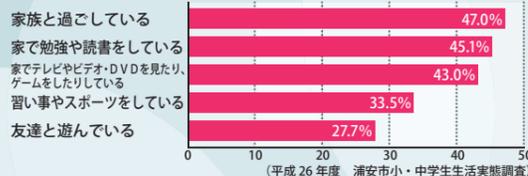
市では初めての試みとして、学校や家庭ではなかなかできない体験や、交流を通したより豊かな学びの場の1つとして「わくわくWork!」（土曜学習）を実施しています。今回は、土曜日の学校を活用し、浦安小学校と舞浜小学校で、学校支援コーディネーターやおやじの会などの地域の方、「土曜学習応援団」として活動する企業などの協力により、理科実験教室やプログラミング入門講座を実施しました。「次も参加したい」「ものづくりやスポーツもやってみたい」などの声があがり、今後の土曜学習への期待が伝わってきました。

ネコの絵を動かす
プログラミング(浦安小学校)



香りの粒をつくらう
(舞浜小学校)

土曜日の午前は何をして過ごすことが多いですか(小学生)

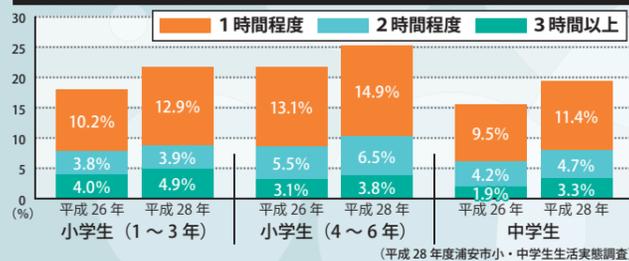


本から学ぶ

図書館の取組

図書館では、児童書だけで約26万冊もある蔵書の中で、子どもたちが、本を通じて様々な世界に触れることを願って「えほんのじかん」や「おはなし会」のほか、図書館の仕事体験する「図書館クラブ」などのイベントを行っています。また、「ネコが出てくる楽しいおはなしが読みたい」「金魚の病気を調べたい」など様々な相談を受け、本を紹介することで読書好きな浦安っ子を育てています。

学校の授業時間以外に、一日あたりどれくらいの時間、読書をしていますか



おはなしの部屋で読み聞かせ

広がる浦安っ子の学び

浦安市では学校教育だけではなく、様々な場に子どもたちの学びを広げ、学校、地域、行政が一体となって子どもたちの学びと育ちを支えています。今回は、様々な場で学び、地域の方に育まれている浦安っ子の学びを紹介します。

地域から学ぶ

美浜中学校 はまかせ祭

美浜中学校「はまかせ祭」では、社会福祉協議会東1支部を中心に、公民館サークルやPTA、青少年補導員、保護司やNPO、保護者や地域の方が一体となって、中学生に福祉体験や茶道、太極拳やフラワーアレンジメントなど、さまざまな体験学習を実施しています。生徒たちは、地域の方々との触れ合いから、日常の学校生活では学ぶことのできない多くのことを学んでいます。



赤ちゃん抱っこ体験



フラワーアレンジメント



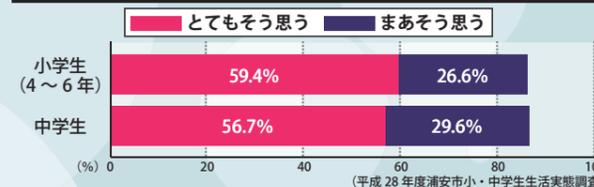
お茶席体験

大学で未来を学ぶ

うらやすこども大学

市では、小学校4・5年生を対象に、より専門性の高い活動やトップレベルの技術・知識に触れる、うらやすこども大学を開催し、子どもたちは人・異文化・からだなど、様々な分野の不思議について学んでいます。11月5日の授業では、千葉工業大学未来ロボット技術研究センターにおいて、所長の先川原正浩先生から宇宙の不思議やロボットの歴史、最新ロボット技術、そして未来ロボットについて学び、子どもたちの関心が未来や宇宙に広がっています。

自分のなりたい職業につけるよう、勉強したいですか



放課後に学ぶ

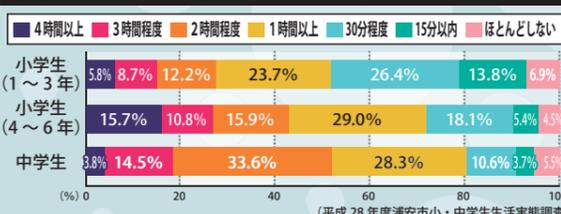
お助け英語スペシャルクラブ・青少年自立支援未来塾



青少年自立支援未来塾の授業風景

地域の方による中学生への放課後の学習支援が広がっています。「お助け英語スペシャルクラブ」は、越川茂子先生とシニア英語有志スタッフによって、中学2年生を対象に開催されている、授業料無料の英語学習クラブです。また、市では、浦安・堀江・美浜・高洲中学校の4校を対象に公民館を会場にして青少年自立支援未来塾を開催し、数学を中心に授業料無料の学習支援を行っています。

学校がある日に、家でどのくらい勉強をしていますか



「お助け英語スペシャルクラブ」越川茂子先生

英語が苦手な困っている生徒に「わかると楽しいよ」と自信を持たせてあげたいという思いから、授業料無料の塾を立ち上げて12年目になりました。子どもたちには親や先生、地域の人から「あなたのことが大事だよ」と言われる経験を持ってほしい。そして、グローバルな世界で生き抜ける力を身につけてほしいと思っています。



最新のロボット技術

参加者の声

いしぎはると 石崎陽人さん(小5)

ロボットが歩いたり階段を登ったりできずすごい。夏休みに父と来た時には気付かなかった機能がわかり、ロボットの仕組みが理解できてとても楽しかった。犬型ロボットのような小さくて一緒に遊べるロボットがほしい。



おくせののか 奥瀬和花さん(小4)

今までで一番楽しい授業だった。ロボットが失敗しながら少しずつ成功していることがわかっておもしろかった。全自動運転の車ができて子どもも乗れるようになったらいいな。



惑星の大きさ比較